

第1回 HIV感染症患者の療養支援に関する 心理職とMSWの協働シンポジウム

エイズ治療中核拠点病院における 先駆的連携活動の実際

HIV 感染症患者の長期療養を支えるため、全国のエイズ治療拠点病院は地域連携を推進しています。エイズ予防指針はチーム医療の重要性を強調しており、HIV 診療チームの心理職、医療ソーシャルワーカーは、両職種連携力を強化し、心理・社会的な支援の包括的な支援体制を構築する必要があります。

この度、エイズ治療拠点病院の心理職と医療ソーシャルワーカーの連携・協働について、シンポジウムを企画しましたので、ぜひご参加ください。

対象

HIV 診療に携わる
心理職と医療ソーシャルワーカー

プログラム

進行 三嶋 一輝 医療ソーシャルワーカー
(福井大学医学部附属病院)
高村 佳幸 臨床心理士 (順天堂医院)
開会挨拶 湯永 博之 「HIV 感染症の医療体制の整備に
関する研究」班 研究代表者
ACC センター長

シンポジウム

事例提供者 富永 誠記 医療ソーシャルワーカー
(徳島大学病院)
北上 早紀 臨床心理士 (徳島大学病院)

総合討論

閉会挨拶 木村 聡太 心理療法士
(国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター)

主催

厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業
HIV感染症の医療体制整備に関する研究
研究分担者：三嶋一輝「Nsとの協働による要介護・
要支援者に対する療養支援のネットワーク構築」

後援

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
一般社団法人 日本臨床心理士会
公益社団法人 日本公認心理師協会

日時

令和6年

12月11日 水 18:00~19:10

方法

ZOOMによるオンライン
事前申し込み(先着100名)

<https://forms.gle/Jcs7T2nhz3jb4Yqp8>

あるいはQRコードから



締切：12月2日(月) 正午

* 個人情報は運営管理の目的以外に使用しません。

問い合わせ先

福井大学医学部附属病院 地域医療連携部 三嶋 一輝
TEL 0776-61-8645 (平日 9:00 - 17:00) *当日 TEL 080-2966-7362